

2027 年度

大学院経営学研究科

ビジネス・イノベーション専攻

(修士課程)

学 生 募 集 要 項

(海外特別選考)

城 西 大 学

〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台 1-1

電話 049-271-7711 (入試課)

入学試験における感染症等への対応について

本学の入学試験では試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症に罹患し、治癒していない方は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮いただいております。受験をご遠慮いただいた場合でも、入学検定料の返還は行いませんのでご了承ください。

入学試験当日は、安全な受験環境を保持するため監督者がマスクを着用して対応することがあります。試験場にて具合が悪くなった受験生は、試験監督者や受験生係に申し出て、指示に従ってください。

受験生の皆様におかれましては、せっけんを使った手洗い、うがいの励行など感染症に十分注意して受験に臨んでください。

大学院 経営学研究科ビジネス・イノベーション専攻（修士課程）

理念

経営学研究科は、建学の精神「学問による人間形成」に基づき、マネジメントに関する高度な専門知識を通して企業、地域社会、国家、そして国際社会に貢献する人材を育成することで、産業や文化の発展に寄与することを理念としています。

アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

経営学研究科修士課程では、地域や国際社会の発展を積極的にリードする人物の養成を行います。そのため以下の資質・能力もしくは志向を有する人に入学を期待します。

1. 多様な事象に理解を示し、人々の暮らしにおける課題・ニーズは何かという視点を持って、社会のルールに従って、責任感を持って行動し、自己の理想に向かって活動する意思を有する人
2. 他者との対話を通して自らを高め、他者と協力して社会の課題に取り組むうえて、リーダーシップを発揮する意思を有する人
3. 自らが専門とする経営学分野において、必要となる基礎的な知識と技能を有しており、それを発展させて、地域や国際社会に存在する様々な課題に取り組もうと考えている人

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

経営学研究科修士課程は、建学の精神である「学問による人間形成」に基づいて定められたディプロマ・ポリシーの修学目標を、全ての学生が到達するように、以下の方針でカリキュラムを構築します。

1. ビジネスイノベーションに関連する基礎的科目として「基礎論」と基礎的な実践科目として「企業研究」を設置する。そして、基本的専門科目として、営利ビジネス系、非営利ビジネス系、共通ビジネス系に区別して「特論」科目を設定する。その評価に関しては、形成的評価を適宜行い、各科目の特性に合わせた様々な評価方法を適用して、可否の判定を伴う総括的評価を実施する。
2. ビジネスイノベーションに関連するより高度な科目として、営利ビジネス系、非営利ビジネス系、共通ビジネス系に区別して「特殊講義」科目を設定する。その評価に関しては、学内外の多様な評価者が関わる形で形成的評価を行い、また、各科目の特性に合わせた様々な評価方法を適用し、可否の判定を伴う形で総括的評価を実施する。
3. 営利分野あるいは非営利分野におけるマネジメント、アドミニストレーション、イノベーションに関する研究論文を作成するために「演習」科目を設定する。その評価に関して、研究計画の策定及び研究実施の過程において形成的評価を適宜行い、可否の判定を伴う総括的評価に関しては、複数の研究科担当教員が関わる形で、経営学研究科が示す基準に基づき、学位論文審査および最終試験（口頭試問）において行う。

ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

経営学研究科修士課程は、建学の精神「学問による人間形成」に基づき、経営学固有の高度な専門知識を生かし、“協創”を通して地域や国際社会の発展を積極的にリードする人物を育成します。経営学研究科で学んだ学生がこのような人間に成長したことを、以下の資質・能力を身につけたかという視点で評価し、経営学研究科の学位授与方針に従って修了を認定し、修士（経営学）学位を授与します。

1. 学問における学びを通じて、教養を高め、自らの人間形成の基礎を培い、倫理観・責任感を身につけ、常に社会の状況と課題・ニーズを解析し、人類文化の発展に貢献する能力を有している。
2. 大学院での学びを通して、他者を尊重し、他者との対話を通して互いの理解を深め、他者と力を合わせて何かを作り上げていくことを意味する“協創”において、リーダーシップを発揮する能力を有している。
3. 経営学に関する深い学びを通じて、必要な専門的知識を獲得するとともに、既存の知識を批判的に吟味し、経営に関する問題を自ら発見し、それに基づいて検証可能な課題を設定し、その課題を解決する能力を有している。

2027 年度 大学院経営学研究科

ビジネス・イノベーション専攻(修士課程)学生募集要項

1. 募集人員

研 究 科	専 攻	募 集 人 員
経営学研究科	ビジネス・イノベーション専攻	若干名

2. 出願資格

海外在住の者で下記の資格を有する者とします。

- (1) 学校教育法第 83 条に定める大学を卒業した者、または 2027 年 3 月卒業見込みの者
- (2) 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者、または 2027 年 3 月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第 155 条の規定にもとづき文部科学大臣が指定した者
- (4) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けたものによる評価を受けたもの等）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者及び当該年度に授与される見込みの者
- (5) その他本大学院において、学校教育法第 83 条に定める大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

※身体にある種の疾病、障がい、アレルギー等により、入学試験を受ける際、または修学上特別の配慮を必要とする方は、本学の学習内容（実験・実習含む）や支援体制、施設設備などで対応することが可能か事前に協議するため、入学検定料を払い込む前に入試課にご相談ください。

【出願資格審査について】

上記出願資格の中で、(4)、(5)により出願する者は、事前に出願資格審査が必要となりますので、必要書類を締切日までに提出してください。

1. 必要書類

- (1) 出願資格審査申請書（本研究科所定の形式のもの）
- (2) 短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校、またはその他の教育施設等の卒業（修了）証明書、成績証明書、学位記または学位記に準ずる書類

※各種証明書は、必ず原本を持参してください。学位記または学位記に準ずる書類のみコピー可とします。

※外国人留学生の方は、P. 6 記載の提出方法に準ずる。

- (3) 募集要項 3 ページの 2. 出願資格 (5) による入学資格審査を希望する者は、大学を卒業した者と同等以上の学力があることを示す免許、資格、経歴等に関する書類
- (4) その他、本研究科が提出を求める書類

***上記(1)～(4)の提出書類について、日本語・英語以外の言語で書かれているものは、大使館、または公証処等での翻訳をつけること。**

2. 必要書類の締切日と提出先

- (1) 締切日：2026 年 8 月 24 日（月）までに提出（郵送可）

- (2) 提出先：城西大学入試課 〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台 1－1
9:00～11:00、12:30～17:00 まで

※郵送または日本国内代理人での窓口提出可

※土・日曜、祝日は除きます。

※8 月 11 日～20 日は休校のため、書類提出ができません。

3. 出願資格の個別審査

所定の書類により出願資格の有無について個別の資格審査を行います。

ただし、必要に応じて書類の追加提出を求めることや面接を行うことがあります。

4. 結果の通知

結果については、結果通知書を書類提出者（本人または代理人）宛に郵送します。

5. 問い合わせ先

城西大学入試課 電話 049-271-7711

3. 出願期間・試験日

出 願 期 間	試 験 日
2026 年 9 月 24 日 (木)～10 月 5 日 (月)	10 月 10 日 (土)

4. 出願書類

	出願書類	備 考
1	入学志願票	本学指定様式 写真添付(出願3ヶ月以内に撮影 4 cm×3cmのもの)
2	外国人留学生調査用紙	本学指定様式(本人が記入、日本語)
3	志望理由書	本学指定様式(研究・演習については所定用紙に P.9 特論科目の中から記入)
4	健康診断証明書	本学指定様式
5	留学の目的	本学指定様式(本人が記入、日本語)
6	卒業証書(原本)又は卒業見込み証明書(原本)	最終出身校のもの(中国の教育機関の場合は中国高等教育学生信息网の学歴認証書が必要です。次のページの注意事項を読むこと。)
7	成績証明書(原本)	最終出身校のもの(中国の教育機関の場合は中国高等教育学生信息网の成績認証書が必要です。次のページの注意事項を読むこと。)
8	学位記または学位記に準ずる書類(コピー)	最終出身校のもの(中国の教育機関の場合は中国高等教育学生信息网の学位認証書が必要です。次のページの注意事項を読むこと。)
9	日本語能力証明書	下記いずれかの結果が証明できるもの(コピー可) 日本語能力試験(JLPT)、日本留学試験(EJU)、BJT ビジネス日本語能力テスト、JPT 日本語能力試験
10	留学経費支弁書	本学指定様式 経費支弁者本人が自筆で記入、署名、捺印 経費支弁の引受経緯、支弁方法など具体的に明記する(日本語又は英語)
11	出願者と身元保証人・経費支弁者との関係を証明する書類	親族公証書、住民票など
12	経費支弁者の預金残高証明書	金融機関が発行する預金残高証明書(定期6ヶ月以上)の原本
13	預金残高の資金形成を証明する書類	預金残高証明書に記載された金額の資金形成過程が証明できる資料(預金通帳のコピーなど)
14	経費支弁者の在職証明書	「勤務先名称」「勤務先住所」「勤務先電話番号」「在職期間」が記載された証明書
15	経費支弁者の収入証明書	過去1年分の年収が記載された証明書
16	写真(5枚)	出願前3ヶ月以内に撮影 縦 4cm×縦 3cm 正面上半身、脱帽、背景無し
17	パスポートのコピー	顔写真ページ及び入国履歴等が記載されている全てのページのコピー(未使用ページ除く)
18	代理人引受書	本学指定の様式 出願者本人に代わって「代理人」が書類を提出・受取する場合は提出。

学歴認証書・成績認証書・学位認証書について

区分	提出物
中国の大学を卒業した方	・学歴認証書 (Verification Report of China Higher Education Qualification Certificate) ・成績認証書 (Verification Report of China Higher Education Student' s Academic Transcript) ・学位認証書 (Verification Report of China Higher Education Degree Certificate) ※いずれも英文で記載されたものを提出してください。
中国以外の大学を卒業した方	・卒業（修了）証明書（原本） ・学位記または学位記に準ずる書類（コピー提出・原本持参） ・最終出身学校の成績証明書（原本） ※日本語・英語以外の言語で書かれているものは、大使館、または公証処等での翻訳をつけること。

学歴・成績・学位に関する認証は、中国高等教育学生信息网（CHSI）が行っています。

(<https://www.chsi.com.cn/>)

なお、日本国内からは、CHSI 日本代理機構 (<http://www.chsi.jp>) を通じて発行申請を行うことが可能です。

出願にあたっては、CSSD（教育部学生服務与素質発展中心）より、

本学 (keiei-admission@josai.ac.jp) 宛に、出願期間内に電子メールにて直接送付されるよう手配してください。

志願者本人等による電子メールの転送や、印刷物（その翻訳を含む）での提出は、出願書類として認められません。

なお、申請から発行までに3か月程度を要する場合がありますので、余裕をもって手続きを行ってください。

出願期間内にデータの到着が確認できない場合、出願を受理しないことがあります。

※中国の大学を卒業した方で、認証書のオンライン申請ができない場合には、出願期間前にご相談ください。

※日本語以外の言語による出願書類には、日本語訳(翻訳者の署名付き)を添付してください。

※出願書類に不備のあるものは受理できません。

※必要に応じて、書類の追加提出を求めることがあります。

※証明書等は、発行日から3か月以内の書類を提出してください。

※提出書類中に虚偽の記載または申告などの事実があった場合は、不合格となります。

5. 出願書類提出先

(1) 場 所 城西大学 入試課（〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台 1-1）

(2) 時 間 9:00～11:00、12:30～17:00 まで

※郵送または日本国内代理人での窓口提出可

※土・日曜、祝日は除きます。

6. 出願手続

入学検定料 35,000 円

支払方法：城西大学での証紙購入（代理人可）、または海外送金

〈注意事項〉

※海外送金の場合、各種手数料（送金手数料・受取手数料など）は志願者負担になります。

※送金する際は、送金者名が大学側に分かるようにしてください。

※送金手数料が差し引かれた際に、検定料が不足した場合は出願資格を失います。

※代理人が出願書類を持参する際は当日に本学にて証紙をご購入いただけます。

（現金支払または QR コード・電子マネー決済）

【入学検定料の海外送金方法】

Fly Wire（フライワイヤー）によるお支払い

国際送金サービス「Fly Wire」のサイトにアクセスし、画面の指示に従って、お支払い手続きを行ってください。

送金から大学に着金するまでに時間がかかる場合がありますので、期日まで余裕をもって

送金手続きを行ってください。

国際送金サービスサイト「Fly Wire」

URL <https://josai-application-land.flywire.com>

URL QR コード



フライワイヤーの使い方や、支払い状況の確認などについては、フライワイヤーカスタマー

サポートにお問い合わせください。

24 時間 365 日、多言語にて、ライブチャット・メール・電話などでサポートを受けられます。

フライワイヤーカスタマーサポート

<https://help.flywire.com/hc/>

7. 選考方法

- (1) 書類審査
- (2) 小論文及び基礎学力検査 (100 点)
- (3) 面接 (100 点)

8. 試験時間割

11 : 30～13 : 00	14 : 00～ (13 : 50 までに着席)
小論文及び 基礎学力検査 (90 分)	面 接 主として下記の項目について質問します。 ・志願者本人の得意分野 (資格を含む) ・入学後の研究課題 ・大学院修了後の将来計画

※試験当日は、11:00 までに本学埼玉坂戸キャンパス 23 号館 1 階入試課前に集合してください。

※試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後 20 分以内の遅刻に限り、受験を認めます。

9. 合否通知発送日・入学手続締切日

合否通知発送日	入 学 手 続 締 切 日
2026 年 10 月 15 日 (木)	2026 年 11 月 5 日 (木)

- (1) 合格者には、合格通知書及び入学手続に関する書類を合否通知発送日に出願書類提出者 (本人または代理人) 宛に郵送します。また、研究科試験の選にもれた者にも、その旨を本人宛に通知します。
- (2) 入学手続締切日までに、保証人を定めて所定の納付金と所定の書類を提出してください。手続を完了しない者は、入学を許可しません。

10. 外国人留学生の在留資格認定証明書や留学査証について

- (1) 合格後に日本への入国を希望する場合は、出入国在留管理庁への在留資格認定証明書の申請手続は本学が代行しますので、本学の指示に従って速やかに準備を進めてください。ただし、在留資格認定証明書の申請内容によっては、出入国在留管理庁の審査の結果、在留資格認定証明書が交付されない場合があります。その場合は、入学の許可を取り消すこともありますので、あらかじめご承知おきください。
- (2) 入学手続終了後、本学より入学許可書および在留資格認定証明書等の必要書類を送付いたしますので、留学査証の交付申請をして来日に必要な各種手続を行ってください。

1 1. 学費

区 分 内 訳		初年度			2 年次以降 (年額)
		入学手続時	10 月 (秋学期分)	合計 (年額)	
学 費	入 学 金 (入学申込金)	300,000		300,000	
	授 業 料	275,000	275,000	550,000	毎年同額を納入
	施設設備費	75,000	75,000	150,000	毎年同額を納入
	小 計	650,000	350,000	1,000,000	
諸 会 費	父母後援会費	免除		免除	
	共 済 費	9,000		9,000	毎年同額を納入
	小 計	9,000		9,000	
納 付 額		659,000 円	350,000 円	1,009,000 円	

【注 1】 本学卒業生は、入学金（入学申込金）の既納付分を免除します。

【注 2】 外国人留学生は、父母後援会費を免除します。

1 2. 入学辞退および学費等納付の返還について

(1) 査証発給不許可の理由による入学辞退

入学手続後、査証発給不許可の理由により、入学を辞退する場合は、本学所定の「入学辞退届」・「入学許可書」及び「出国拒否通知書（パスポートの証明の写し）」を入試課に提出してください。入学辞退手続書類提出により入学申込金、学費及び諸会費を返還します。

(2) 自己都合による入学辞退

入学手続後、自己都合によって入学を辞退する場合は、本学所定の「入学辞退届」及び「入学許可書」を入試課に提出してください。締切日時までに入学辞退手続書類を提出した場合、入学金以外の学費等納付金を返還いたします。

1 3. 学費の返還について

入学手続者で「入学辞退届」及び「入学許可書」を下記の締切日時までに必着で提出した者に対し、入学申込金以外の学費及び諸会費を返還します。

締 切 日 時	返 還 日
2027 年 3 月 31 日（木）16 時	2027 年 4 月 16 日（金）以降

1 4. 注意事項

(1) 提出書類に虚偽の記載または申告などの事実があった場合は、入学許可を取り消します。

(2) 入学等に関する問い合わせ先

〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台 1-1 城西大学入試課 電話 049-271-7711

15. 経営学研究科・授業科目

【基礎論】

基礎論A 基礎論B

【特 論】

ビジネスイノベーション特論Ⅰ（企業組織）
ビジネスイノベーション特論Ⅱ（経営戦略）
ビジネスイノベーション特論Ⅲ（人事労務）
ビジネスイノベーション特論Ⅳ（経営史）
ビジネスイノベーション特論Ⅴ（ロジスティクス）
ビジネスイノベーション特論Ⅵ（企業経営）
ビジネスイノベーション特論Ⅶ（環境経営戦略）
ビジネスイノベーション特論Ⅷ（地域マネジメント）
ビジネスイノベーション特論Ⅸ（社会保障）
ビジネスイノベーション特論Ⅹ（地域経済）
ビジネスイノベーション特論ⅩⅠ（コンプライアンス）
ビジネスイノベーション特論ⅩⅡ（産業組織）
ビジネスイノベーション特論ⅩⅢ（AI・データサイエンス）
ビジネスイノベーション特論ⅩⅣ（ジェンダー・スタディーズ）
ビジネスイノベーション特論ⅩⅤ（健康マネジメント）
ビジネスイノベーション特論ⅩⅥ（マーケティング）
ビジネスイノベーション特論ⅩⅦ（アカウンティング）

【特別講義】

ビジネスイノベーション特殊講義Ⅰ（応用企業組織）
ビジネスイノベーション特殊講義Ⅱ（応用経営戦略）
ビジネスイノベーション特殊講義Ⅲ（応用人事労務）
ビジネスイノベーション特殊講義Ⅳ（応用経営史）
ビジネスイノベーション特殊講義Ⅴ（応用ロジスティクス）
ビジネスイノベーション特殊講義Ⅵ（応用企業経営）
ビジネスイノベーション特殊講義Ⅶ（応用環境経営戦略）
ビジネスイノベーション特殊講義Ⅷ（応用地域マネジメント）
ビジネスイノベーション特殊講義Ⅸ（応用社会保障）
ビジネスイノベーション特殊講義Ⅹ（応用地域経済）
ビジネスイノベーション特殊講義ⅩⅠ（応用コンプライアンス）
ビジネスイノベーション特殊講義ⅩⅡ（応用産業組織）
ビジネスイノベーション特殊講義ⅩⅢ（応用AI・データサイエンス）
ビジネスイノベーション特殊講義ⅩⅣ（応用ジェンダー・スタディーズ）
ビジネスイノベーション特殊講義ⅩⅤ（応用健康マネジメント）
ビジネスイノベーション特殊講義ⅩⅥ（応用マーケティング）
ビジネスイノベーション特殊講義ⅩⅦ（応用アカウンティング）

【企業研究】

企業研究

【演 習】

演習（修士論文指導を含む）